



「製品事故防止のための衛生管理と防虫防鼠」

食品に関する衛生管理技術や手法は日々進化し発展を続けていますが、腸管出血性大腸菌による食中毒や、金属・ガラスなどの危険異物や昆虫類の混入など製品事故は毎日のように発生しています。

食品関連企業においては既存のシステムの検証活動と、最新の情報を入手しながら継続的に衛生管理体制の改善をしなければなりません。

今回のセミナーでは衛生管理手法の仕組みづくり、防虫防鼠および微生物対策の具体的な手法に至るまで、製品事故防止に向けて現場で役立つ情報満載のセミナーとなっていますので是非ご参加ください。

なお、セミナープログラムについては、裏面をご覧ください。



○ **主 催** **ニューテクノグループ (NTG)**
(株)フジ環境サービス、セントラルトリニティ(株)、(株)協和エムザー、東洋産業(株)、西部化成(株)

○ **日 時**

第1回 大阪会場 2013年8月26日(月) 13:00~16:40
千里ライフサイエンスセンター 豊中市新千里東町1丁目4番2号/TEL: 06-6873-2010
アクセス: 地下鉄御堂筋線「千里中央」北出口からすぐ

第2回 広島会場 2013年8月28日(水) 13:00~16:40
RCC文化センター 広島市中区橋本町5-11/TEL: 082-222-2277
アクセス: 広島駅南口から南西方向に徒歩10分

第3回 名古屋会場 2013年8月30日(金) 13:00~16:40
ウインクあいち 名古屋市中村区名駅4丁目4-38/TEL: 052-571-6131
アクセス: JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面徒歩5分

第4回 東京会場 2013年9月6日(金) 13:00~16:40
きゅりあん(品川区立総合区民会館)東京都品川区東大井5-18-1/TEL: 03-5479-4100
アクセス: JR京浜東北線、東急大井町線、りんかい線 大井町駅から徒歩1分

第5回 仙台会場 2013年9月13日(金) 13:00~16:40
ショーケー本館ビル 仙台市青葉区五橋二丁目11-1/TEL: 022-266-2784
アクセス: 仙台市地下鉄 五橋駅下車「南1番」出口から徒歩1分

○ **受 講 料** **3,000円** (消費税込み)

○ **お申し込み方法** 参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
折り返しFAXにて仮受付票および入金案内をお送りいたしますので、手順に従ってご入金
いただいた上で、受講票をお受け取りください。なお、振込手数料はご負担ください。

○ **お申し込み期日** **2013年8月20日(火)**
(各会場定員90名: 定員になり次第、受付を終了させていただく場合があります)

お申し込み・お問い合わせ

New Techno Group
— THE LEADING PCO —

NTGセミナー係本部(東洋産業(株)内)
〒700-0986 岡山市北区新屋敷町3-19-20
TEL(086) 241-8080 FAX(086) 241-8094
<http://www.newtechnogroup.jp/>

紹介者

「製品事故防止のための衛生管理手法と防虫防鼠」セミナー申込書

FAX送信先: 086-241-8094

会社名	希望会場に○をお付けください 大阪/広島/名古屋/東京/仙台	
住所 〒	TEL	FAX
部署・役職	部署・役職	
氏名	氏名	

○セミナーコーディネーター○

株式会社角野品質管理研究所 角野久史氏

1970年京都生協入協、支部長、ブロック長を経て組合員室(お客様相談室)でクレーム対応、品質管理業務に従事。2000年(株)コープ品質管理研究所設立。2008年(株)角野品質管理研究所設立。食品安全ネットワーク会長、消費生活アドバイザー、京都府食品産業協会理事。

○プログラム○

13:00～13:10	セミナーに関する諸連絡
13:10～14:10	1. 基調講演～製品事故防止のための衛生管理体制とは 安全な製品を作るための管理体制構築は製造現場にとっては最大の課題です。そこで食品衛生7Sを基礎とし、どのような体制作りをすることで事故を未然に防止できるかについて解説します。 講師：株式会社角野品質管理研究所 角野久史氏
14:10～14:50	2. 防虫防鼠管理手法～工場と専門業者が総力で取り組んだ事例 2013年度版 商品への昆虫類混入防止につなげるため、工場スタッフが専門業者と共に防虫防鼠活動に取り組み成果を出した事例について紹介します。 2013年度版では、事例を深く掘り下げ、より具体的にポイントの解説を行います。 講師：東洋産業株式会社 羽原政明／三藤文章
14:50～15:10	休憩
15:10～15:40	3. 微生物制御手法～二酸化塩素製剤を使用した殺菌技術 二酸化塩素ガスは、発癌性が指摘され使用が制限されるホルマリンに代わる唯一の殺菌技術です。既存殺菌技術と比較した場合の優位性と、二酸化塩素ガスによる殺菌消毒効果について解説します。 講師：高砂熱学工業株式会社 阪田総一郎氏／佐藤克己氏
15:40～16:20	4. 各会場特別講演 (8/26大阪会場、8/28広島会場) 「異物解析による異物混入防止」 講師：東洋産業株式会社 高橋宏英 演者がこれまで多様な異物分析を行った実績を活かして、実際の異物の中身や、異物の分析から発生原因の特定に至るまでの事例を紹介し、異物を再発させないための分析を適切に行うための手順や手段について解説します。 (8/30名古屋会場) 「数値で検証する防虫対策の効果」 講師：株式会社フジ環境サービス 技術部 防虫対策の各種取り組みに関する検証は、的確に行っていますか。検証が不的確な場合、取り組みの形骸化を招くだけでなく、コストの無駄ともなります。的確な検証の方法とこれからの取り組み方を、具体例を交えながら紹介します。 (9/6東京会場) 「現場でできる防虫清掃のポイントとは」 講師：セントラルトリニティ株式会社 大橋宣之 「清掃をしたいのだが時間がない…」「清掃道具は本当にこれでいいのか…」など工場の清掃におけるお悩みを数多く解決してきました。防虫清掃を提唱して50年の当社が防虫・防菌目線での清掃を、実際の成功事例を交えて解説します。 (9/13仙台会場) 「製造環境における防カビ対策」 講師：(株)株式会社協和エムザー 三澤安広 製造環境におけるカビの被害は原材料から加工食品に至るまで、変質、外観不良、異物混入、マイコトキシン(カビ毒)汚染による経済的損失、また「苦情(クレーム)」による社会的信用失墜が懸念される重要な問題です。業界初の長期保証(3年)を実現したWITHUS防カビ施工を紹介します。
16:20～16:40	5. 質疑応答